

第2回未来知融合シンポジウム

— デジタルデータで人を豊かにする —

デジタル社会における 人間行動データの未来と課題

デジタル技術の進展により、私たちの行動データは社会のさまざまな場面で活用されています。本シンポジウムでは、多様な研究領域において計測されているヒトの行動データから何がわかるか、そしてその活用によってどのような未来を描くことができるかを考えます。

各講演では研究の具体例をご紹介いただきながら、個人情報を含むデータの収集・管理・利活用に伴う課題や今後の可能性について考えます。

ヒトの研究に関心のある方、データプライバシーや個人情報の活用に関心をお持ちの方など、どなたでもご参加いただけます。講演後に交流会を予定しています。ぜひお気軽にご参加ください。学生の参加も歓迎します。

【開 会】 13:00

金沢大学研究・社会共創・大学院支援担当 中村 慎一 理事

【講演 1】 13:15-14:10

立教大学経済学部経済学科 山本 翔平 助教

「モチベーションとパフォーマンスを上げる仲間、下げる仲間：親近感が鍵となるピア効果」

コメンテーター／金沢大学人間社会研究域経済学経営学系 星野 伸明 教授

【講演 2】 14:15-15:10

浜松医科大学健康社会医学講座 明神 大也 准教授

「医療ビッグデータの収集と利活用 — プライバシーの観点から —」

コメンテーター／金沢大学医薬保健研究域医学系 原 章規 教授

【講演 3】 15:15-16:00

石川工業高等専門学校電子情報工学科 三吉 建尊 助教

「AIによる人間行動認識とエッジデバイスの活用」

コメンテーター／金沢大学融合研究域融合科学系 南保 英孝 教授

日 時：令和8年3月17日（火）13:00～17:00

場 所：金沢大学人間社会第1講義棟2階 201講義室（ハイブリッド開催）

参加費：無料

申 込：対面参加の場合は申込不要

オンライン参加の場合は3月13日（金）までにURL又はQRコードよりお申込みください。

<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/4457>

主 催：金沢大学大学院人間社会環境研究科 X プログラム

共 催：人間社会環境研究科・新学術創成研究科・自然科学研究科・医薬保健学総合研究科

問合せ先：E-mail x-pro@adm.kanazawa-u.ac.jp

